

副島孝 (Takashi SOEJIMA)

特任教授

学位： 修士（教育）

略歴：

名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士前期課程修了

元小牧市教育長

専門分野： 教育方法・授業研究

研究課題： 学校改革論、教師教育論

【著書】

- ・『情報化時代の学校改革力』（共著，高陵社書店，2008. 8）
- ・『授業研究と授業の創造』（共著，溪水社、2013. 4）
- ・『協同の学びをつくる』（共著，三恵社，2012. 8）
- ・『ちょっとした工夫でもっと注目される「学校ホームページ」』（共著，教育開発研究所，2011. 7）
- ・『「学び合う学び」と学校づくり』（プラネクサス，2010. 2）

【論文】

- ・「協同の学びを実践する教師の学習集団に対する認識：アンケート調査による分析」（『愛知文教大学教育研究』第6号，2016. 3）
- ・「対話による知識の共同構築過程の成立要因—学びあいと教師の指導の評価—」共著（『愛知文教大学論叢』第18巻，2015. 3）
- ・「『教職実践演習』と教師養成教育の改善—『教職ポートフォリオ』と学びの履歴としての『履修カルテ』を軸に—」（『愛知文教大学比較文化研究』第13号，2014. 11）
- ・「中間項による授業の記述とデータ解析に関わる諸問題の検討」共著（『名古屋大学大学院教育発達研究科大学院紀要（教育科学）』第60巻第2号，2014. 3）

【その他】

- ・Meaning-Making through Interaction: Focus on the Competency-Based Assessment Rubric（シンポジウム発表，The World Association of Lesson Studies WAL2017，名古屋大学，2017. 11. 25）
- ・Leading Teaching for Active Learning: Lessons from Japanese Manabiai（シンポジウム発表，WALS2016，Exeter University，2016. 9. 4）
- ・Convey the collaborative learning to ordinary teachers of Japan—Practice of teacher's license update course—（The Fifth International Conference of School as Learning Community 発表，韓国慶尚南道教育研修センター，2017.10.22）
- ・「管理職、教育行政の立場から見る教師の学び」（日本教育工学会 SIG-02 研究会「教師の学びを支える環境・方法のデザイン」 於：名古屋大学 2018. 2. 10）
- ・「読書が自分をつくった 読書が自分を支えた」（小牧市文芸協会創立 45 周年記念講演会講師 於：小牧市まなび創造館 2017. 11. 19）
- ・『「乱読日録」10年で考えたこと』（牧陽会講演 於：東春信用金庫本店 2016. 9. 8）
- ・小中学校等校内授業研究講師（於：小牧市立米野小学校，2017. 5. 26，11. 16，2018. 1. 26，豊明市立双峰小学校，2017. 7. 4，11. 9，2018. 2. 26，小牧市立応時中学校 2017. 6. 17，11. 2，2018. 1. 30）

- ・「間違いだらけの『教育問題の語られ方』」（小牧市民大学こまきみらい塾 2014. 9. 3～10. 29, 全5回）
- ・「校長塾－経営力を高める最重要ポイント」（『日本教育新聞』2014. 6. 20～8. 25, 全12回連載）
- ・「教育勅語－天皇制の象徴か普遍的な徳目か－」（愛知文教大学公開講座講演, 於：愛知文教大学国際交流会館, 2014. 5）
- ・教員免許更新講習講師（教職必修および選択, 計24時間）
- ・中部フィルハーモニー交響楽団常務理事
- ・小牧市公共交通利用促進協議会役員

【研究テーマ】

授業を、知識や技術の受け渡しの場としてとらえるのではなく。授業者と学習者とのかかわりの中で新たな認識を作り上げる場と考えることによって、新たな学校づくりが可能となるのではないだろうか。また、教師も、これまでの経験の積み重ねによるものとは別の成長が考えられるのではないか。学校の現場で協同的に学びながら、この有効性を検証している。